



R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ
WEEKLY REPORT

2009～2010 年度 高山中央 RC 会長テーマ 「 聞・思・修 」

◆会長 橋本 修 ◆幹事 岩垣津 亘 ◆会報委員長 長瀬 栄二郎 ◆会報担当 永井 信次

創立 1991 年 5 月 20 日

- ◇事務局 高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F
TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488
- ◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600
- ◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～
- ◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 823 回	49 名	45 名	38 名	—	84.44%
前々回 821 回	50 名	45 名	36 名	3 名	86.67%

<点 鐘> 会長 橋本 修
<ソング> 奉仕の理想

<本日のゲスト>

飛騨慈光会 常務理事 平田美知枝 様
飛騨慈光会 村瀬宏規 様

<本日のビジター>

高山西 RC 米澤 久二 様
高山西 RC 門前庄次郎 様

<会長の時間>

会長 橋本 修

新しい年を迎え、早くも2週間以上経ちましたが、今年もスーパーなどを始め元旦から営業しているところが多くありました。どうしてこんなに忙しい世の中になったのでしょうか。私が子供の頃は暮れの大掃除をいやいやでも手伝い、家族総出で新しい年を迎える準備をし、大みそかの晩は、明日はとうとう正月だ、新年の始まりだと、わくわくしたものでした。お正月にはビンボーしていても、晴衣を着ました。新しい下着、新しいズボンやセーターを着て、新年を祝う為に学校に出掛けました。寒い体育館で「年の始めのためしとて・・・。」と歌い、校長先生の訓示があり、凜とした空気の中で、一年が始まるぞというなんとも言えない神聖な雰囲気がありました。その後は近所の仲間と連れ立って、ポケットには「いもぼし」と「みかん」を入れ、神社へ出掛けるのでした。

正月は「ごちそう」が食べられました。お年玉がいただけました。三河万歳や獅子舞がやってきました。カルタ遊びをしたり、スゴロクをしたり、羽根つきやコマ廻しをしたり、タコ上げもしました。誰もが、ゆったりしたと思います。全部が特別だったのでした。そのすべてが、今特別ではなくなりました。特別でなくなれば、それが楽しくなくて当たり前です。今、デパートやスーパーが正月気分を盛り

上げるのに懸命ですが、「さあ買え」「さあ来い」と追いつてられているようで、少しも落ち着かない。

豊かな生活の中にはメリハリが必要だと、今たいがいの方は気が付いているはず。「毎日がお正月」が存外つままないというのは、すでに気づいているのですが、現代の我々は、日本のよき文化、よき習慣を見直すことができないものでしょうか。

家族そろってのんびり過ごした「むかしの正月」が懐かしいのは私だけでしょうか。



<幹事報告> 大保木 副幹事

◎R I 本部より

- ・ロータリアン

◎国際ロータリー第 2630 地区 ガバナーより

- ・地区ロータリー財団研修セミナーのご案内

日時：2月28日（日）12：30～

会場：じゅうろくプラザ

出席要請者：会長・ロータリー財団委員長

- ・2010 年規定審議会提出立法案のアンケートのお願い

◎ロータリー米山記念奨学会より

- ・ハイライトよねやま 118 号・119 号

<高山市長より>

- ・高山市人権講演会の開催のご案内
日時：2月5日（金）13：30～15：30
会場：高山市民文化会館 小ホール



<本日のプログラム>

クラブアッセンブリー

●クラブ奉仕委員長 新宮 一郎

クラブ奉仕委員会並びにそれに伴う委員会はメンバーに対し有益で役に立つ情報・また懇親を深める時間・また家族を含めた交流の輪が広がる例会をと今年は心がけて進めて来ました。

クラブ奉仕委員会は10の委員会のサポートをしていますが前半期に例会を開催した委員会の報告をさせていただきます。



親睦活動委員会では谷口委員長のもと、8月3日に納涼例会を開催されました。西穂高山荘までの登山組みと平湯温泉での散策組みとに分かれての例会となりました。晴天にも恵まれ登山組みは還暦組みも含め大変いい汗をかくことが出来好評でした。

今後もこのような企画も面白いと好評でした。

12月21日にはクリスマスコンサート例会を開催されました。

高山在住のソプラノ歌手の平野 嘉世子さんピアノ演奏の道下香奈さんによるディナーでのコンサート例会を開催しました。

プログラム委員会では坂之上委員長の下12月7日に新会員による会員スピーチを開催されました。新会員の皆さんは3回目のスピーチという事でテーマは決めませんでしたが、皆さんとてもすばらしいスピーチをされ感心致しました。

会員増強委員会は高木委員長の下

8月10日に担当例会を開催されました。7月に開催されました地区の会員増強委員会の報告ということで高木委員長、伊藤さん、下田さん、水川さんから報告され最後にアドバイザーの劔田さんより総括されました。

ロータリー情報委員会では伊藤委員長の下8月31日に担当例会をされました。地区セミナーでの服部カウンセラーのお話を抜粋して伊藤委員長より報告があり、劔田地区拡大増強委員会アドバイザーよりロータリー財団・クラブ定款・細則の関連性についてのお話をされました。

11月30日にIDMの報告例会ということで新入会員が報告をされました。

●国際奉仕委員長 新井 信秀

①国際奉仕委員会

12/14 「カンボジアの子供達から学ぶ」と題して、会員、永家将嗣さんに講話を願う
(内容) カンボジアでの校舎建設までの経緯とその目的・完成までの苦労等

②ロータリー財団

米山奨学委員会 委員長 津田 久嗣
9/28 地区米山奨学委員 後藤博美様（岐阜サンリバーRC）をお迎えし、米山の卓話をいただきました。
11/9 地区ロータリー財団学友委員 小森丈一（高山西ロータリー）様をお迎えし、財団の実績等についてお話し願いました。
夜例会で行いました。



●職業奉仕委員長 劔田 広喜

2009年10月26日（月） 担当例会
新入会員（水川・都竹・周・坂家）によるスピーチ
職業紹介とロータリーの職業奉仕についてどのように考えるかについて



●社会奉仕委員長 永井 信次

8月24日(月)高山市より、国島芳明(みちひろ)副市長をお招きして「環境保全と高山市の取り組み」と題し、地球温暖化の現状とそれを防ぐための対策。そして環境問題の重要性を行政レベルと個人レベルでの観点から詳しく分かりやすくお話頂きました。又、この例会は100%例会と銘打ちましてチャレンジしましたが、残念ながら次の機会へ持ち越しとなってしまいました。



●環境保全委員会

下田委員長・松之木副委員長・長瀬委員 3名

10月5日(月)基本方針にもあるように「今すぐできるエコライフ。知識と意欲があれば、今すぐ誰にでも取り組める環境保全活動を推進する。」というテーマのもと、個人レベルで取り組むことのできるエコドライブ教室を開催しました。

講師は、地区環境保全委員で、ペレット燃料の効率利用など、環境問題に前向きに取り組まれる新谷尚樹氏をお迎えし、お話を頂きました。

●新世代・青少年育成委員会

中田委員長・中田(専)副委員長

岡崎委員 岩本委員 4名

9月12日(土)市民文化会館小ホールにおいて、「高校生LIVE in 高山」を開催しました。このイベントは、橋本会長の音楽活動を通じて奉仕活動ができないか。との強い熱意で実現することができましたが、中田学実行委員長のもと計画・準備・段取り、そして当日と大変だったと思いますが、久しぶりに中央RCが1つにまとまることのできたのではないのでしょうか

<飛騨慈光会後援会より>

平田 美知枝 様

高山中央ロータリークラブの皆様には日頃よりお世話になりまして本当にありがとうございます。

飛騨慈光会後援会は平成18年に発足いたしました。高山中央ロータリークラブの皆様には、その設立当初から大変なご尽力をいただいております。設立準備会のお時から委員を委嘱させていただき、設立以後も今日に亘って後援会運営委員にご就任をいただいております。現在は、永井信次様にご就任をいただいております。ご多忙な中をご活躍いただいております。心より感謝申し上げます。

さて、飛騨慈光会後援会は、その名の通り社会福祉法人慈光会を物心両面で支援していこうという組織でございます。社会福祉法人慈光会には皆様ご存知の通り、児童養護施設

設夕陽ヶ丘(旧飛騨慈光園)、知的障害児施設山ゆり学園などを運営している法人です。大きく分けて、養護を必要とする児童(母子)のための施設と、知的障害及び身体障害に会われた方々のための福祉事業に取り組んでおります。現在は施設の数も増え、飛騨一円に8つの入所型施設とそれに付随するグループホームや在宅支援等の事業にも取り組んでおります。

福祉が混迷しているといわれる昨今、この飛騨地域にも以前には考えられなかったようなことが現実問題として起こっています。その一つが“児童虐待”です。一昔前、慈光園(現夕陽ヶ丘)は何らかの理由で親を失くした子供たちが生活する施設でした。しかし、最近の入所理由は驚くべきことに“虐待”が増えているのです。現在入所している子どもでいわゆる「孤児」は一人もおられません。両親あるいは片親が存在する子どもばかりです。しかし親がありながら親の愛情を知らず、親によって体が傷つき心が傷つき、だんだんと大人への不信感を抱く子どもがこの飛騨でも増えているのです。飛騨慈光会の施設は、昼夜を問わずその子供たちに愛情を注ぎ、子どもたちの心を解きほぐし、健全に発達・成長させるべく奮闘しております。また、母子施設においても同様の事態が起こっています。昨今、家庭・家族の在り方が大きく変化し、夫婦・親子関係に異常をきたすケースが急増しています。とりわけ夫婦間の問題として、夫からの暴力(DV)による緊急避難的な施設入所が増えています。中には障害のある母子が含まれていることもあります。母子の生活や就労など、困難な問題が多く、多様な支援が要求されています。この福祉の混迷は現代社会の病理を反映しているものとも言えます。

一方、障害者の問題も混迷を極めております。平成18年に障害者自立支援法が施行されましたが、この法律は、障害が重ければ重いほどサービス利用の費用負担が増える仕組みになっています。これは一見当たり前のようですが、障害が重い方ほど収入を得る事が難しい事を思った場合、明らかに間違った仕組みであり、重い障害を持った方々の生きる権利がないがしろにされ、自立の道が閉ざされてしまうと考えるを得ません。また、この法律により福祉事業者の報酬も大幅に減額されました。この影響により飛騨慈光会も6000万円余りの減収となり、経営が大変厳しくなってきています。

今般、高山中央ロータリークラブの皆様には、改めて飛騨慈光会後援会へのご加入とご協力をお願いさせていただくわけですが、この飛騨地域においてこうした施設の必要性にどうかご理解を賜り、ご無理ない範囲でご協力をいただきますよう、どうかよろしく願いいたします。

本日はどうもありがとうございました。



< 1 月のお祝い >

おめでとうございます

❖ 会員誕生日 ❖

今井 俊治	S 3 0 年	1 月 1 0 日
和田 良博	S 2 6 年	1 月 1 1 日
足立 常孝	S 2 7 年	1 月 1 5 日
周 信夫	S 3 8 年	1 月 2 3 日
高木 純	S 3 3 年	1 月 3 0 日
都竹 太志	S 4 0 年	1 月 3 0 日
中田 学	S 3 9 年	1 月 3 1 日



❖ 夫人誕生日 ❖

山本 辰男	克子	1 月 2 日
清水 幸平	洋子	1 月 1 4 日

❖ 結婚記念日 ❖

劔田 広喜	S 4 9 年	1 月 2 4 日
渡辺 修治	S 5 4 年	1 月 2 6 日

< ニコニコBOX >

本年初めてのメーキャップをさせていただきます。今年もよろしくお願ひします。

高山西RC 米澤 久二 様
門前 庄次郎 様

高山西RC 米澤久二様 門前庄次郎様のご来訪を心より歓迎申し上げます。

理事役員一同

米澤久二様 門前庄次郎様 ようこそお越し下さいました。本年もお待ちしておりますので気楽にご出席下さい。昨年末より咳が止まらず体調まいちですが、食欲だけは衰えず体重ベストオーバー更新中。マニフェスト追加、減量を実施したいと思います。

橋本 修

飛騨慈光会 平田美知枝様・村瀬宏規様 高山西RC 米澤久二様・門前庄次郎様のご来訪を歓迎申し上げます。

三枝 祥一

飛騨慈光会より平田様・村瀬様に来訪頂きありがとうございます。毎年協力を頂きます様、クラブ会員の皆様にお願ひ致します。

伊藤 正隆

高山西RCの米澤様・門前様のご来訪を歓迎申し上げます。

村瀬 祐治

高山西RCの米澤様・門前様のご来訪を歓迎申致します。今年もテニスのご指導をよろしくお願い致します。

今井 俊治・高原 清人

暖冬と言われたこの冬に、このところ毎日冷え込みが激しく、先日車道のど真ん中で大転び！！腰をぶつけ背中・・・最後に後頭部を。星が眼の中でキラキラ☆体に気を付け、道にも気を付けましょう。

足立 常孝

本日出張にて欠席させていただきます。大保木副幹事 例会進行をよろしくお願い致します。先日の新年夫婦同伴例会では、谷口委員長をはじめ委員会の皆様ありがとうございました。

岩垣津 亘